

平成29年度 第4回 立川警察署協議会 議事概要

開催日時 平成30年03月13日 午後01時00分～午後03時00分

開催場所 立川警察署 第一会議室
出席者 協議会委員 8名
署長ほか 2名

内 容

警察署協議会委員の質問に対応するため、会議の途中から交通課長が同席することについて委員から了承を得た。

[業務説明]

前回会議での質問事項の調査結果について
1 管内の交通事故の多発交差点と多発路線について
2 通学路の決定までの過程について
3 管内の交通取締り場所の公開について
4 道路交通法上のスケートボードの取扱いについて
などについて調査を行い、説明した。

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

1 署長から協議会への説明内容
平成30年立川警察署運営重点について
(1) 交通死亡事故防止対策の推進について
(2) 犯罪抑止総合対策の推進について
(3) 東京2020年オリンピック・パラリンピックに向けた事前対策の推進について
(4) 大規模災害に対する取組について
(5) 採用業務における具体的かつ効果的な活動の推進について
(6) 都民の理解と協力を得るための広報活動
(7) 指定重点犯罪等の検挙対策の推進について
(8) 立川市議会議員選挙における選挙取締りの徹底について
(9) 暴力団等に対する取締りの徹底と実態解明の推進について
(10) 地域実態に即した検挙活動の推進
(11) 地域住民とのふれあい活動の推進
などについて説明した上で、重点目標の推進に向けた取組のあり方などについて意見等を求めた。
2 警察署協議会からの意見要望等
署長から説明があったとおり、各課の運営重点に沿った対策を推進していただきたい。

[その他の意見要望等]

1 委員から「管内の住宅事情や学校の統廃合により、児童の通学の流れも変わったように思われるが、管内のスクールゾーンの規制の見直しを検討してほしい。スクールゾーンを通れない車両が、細い道を通るため危険である。」旨の要望があり、署長から、調査し、必要があれば、検討する旨の説明をした。
2 委員から「車道にペイントされている自転車通行帯の表示の意味について教えてもらいたい。」旨の要望があり、交通課長から、自転車通行帯の種類と理由について説明した。
3 委員から「特殊詐欺被害防止対策の説明で使った、振り込め詐欺被害防止のチラシを町内会で配布したいので分けてもらいたい。」旨の要望があったため、400部を配布した。

その他

詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。

平成29年度 第3回 立川警察署協議会 議事概要

開催日時 平成29年12月18日 午後02時00分～午後04時00分

開催場所	立川警察署 第一会議室	出席者	協議会委員 9名 署長ほか 2名
------	-------------	-----	---------------------

内 容

[業務説明]

- 1 アメリカ合衆国トランプ大統領夫妻一行来日警護警備の完遂について
横田基地におけるアメリカ合衆国トランプ大統領夫妻一行来日警護警備を無事に完遂したことを説明し、地域住民の協力に感謝の意を述べた。
- 2 遺失、拾得物取り扱い状況について
拾得物の種類や件数、返還状況について説明した。
- 3 特殊詐欺発生状況等について
特殊詐欺の新たな手口及び被害の特徴の説明並びに犯人逮捕への協力を求めた。

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

- 1 署長から協議会への説明内容
重大交通事故防止対策の推進について
 - (1) 今年発生した立川警察署管内の交通死亡事故の概要
 - (2) 今後の交通事故防止対策
 - ア 見せる交通街頭活動の強化
 - イ 交通事故抑止に資する交通違反の指導取締りの強化
 - ウ 安全な道路環境整備の促進
 - エ 交通事故抑止に資する各種情報発信の推進
 などについて説明した上で、交通事故防止対策の取組のあり方などについて意見等を求めた。
- 2 警察署協議会からの意見要望等
交通事故防止対策については、只今署長から説明があったとおりに実施していただき、一件でも交通事故を少なくし、安心して道路を通行できるようにしていただきたい。

[その他の意見要望等]

- 1 委員から「アメリカ大統領来日警備が終わって、次にやってくる東京オリンピックに向けての地域安全対策について教えてください。」と質問があり、署長から、東京オリンピックの警備期間は今回よりも長く、住民の協力が不可欠となります。今後、広報や各種イベント等を通して、地域安全の意識を高めてもらえるように努力する旨の説明をした。
- 2 委員から「振り込め詐欺防止対策の話に関連して、最近、会社で取引先に似せたメールがよく来るのですが、何か対策はありますか。」と質問があり、署長からサイバー犯罪の手口や対応策について説明した。
- 3 委員から「交通事故防止対策で、自転車の交通違反取締りは、キャンペーン等をして行くのですか。」との質問があり、署長から年間を通して取り締まっていく旨の説明をした。

その他

詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。

平成29年度 第2回 立川警察署協議会 議事概要

開催日時 平成29年09月20日 午後02時00分～午後03時30分

開催場所 立川警察署
出席者 協議会委員 6名
署長ほか 1名

内 容

[前回の答申等に対する警察署の取組結果]
特殊詐欺被害防止対策の推進について

各種対策を推進し、多くの被害を未然に防いでいるが、昨年1年間の認知件数を上回っているため、引き続き、各種対策を鋭意推進していく。

各種対策としては、防犯広報活動とともに、自動通話録音機等の物理的な対策、電子マネー対策、無人ATM対策、受け子をはじめとした犯人グループ検挙対策等を実施している。

[業務報告]

- 1 重大交通事故防止対策の推進（交通課）
- 2 祭礼警備をはじめとした各種警備（警備課）
- 3 管内殺人事件の発生と検挙（刑事組織犯罪対策課）

[諮問]

薬物事案の取締り概況と薬物乱用根絶対策について

[答申]

各委員からも薬物関係の情報があれば、報告したいと思うので、引き続き各種対策を推進していただき、地域の安全・安心に努めていただきたい。

[意見・要望等]

- 1 委員から「特殊詐欺対策で被害に遭う人の特徴は、どのようなものがありますか。」との質問があり、署長から「高齢の一人暮らしの人が多く、中には認知症の人もいます。特殊詐欺のことを知っている人でも被害に遭っています。まずは、自分の身近で起きていることを認識してもらいたいと思います。」と回答した。
- 2 委員から「特殊詐欺の対策で効果的なものは何ですか。」との質問があり、署長から「犯人グループを検挙することが効果的です。そのためには、犯人のアジトを発見するのが一番です。近所での噂話でもいいので不審者等の情報があれば教えてください。」と回答した。
- 3 委員から「立川署管内で、薬物事犯の検挙者は多いですか。」との質問があり、署長から「昨年よりも検挙者数は増加しています。身近に薬物乱用者がいるということをお知らせください。」と回答した。

その他

詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。

平成29年度 第1回 立川警察署協議会 議事概要

開催日時 平成29年06月16日 午後01時00分～午後03時30分

開催場所 立川警察署 第1会議室
出席者 協議会委員 9名
署長ほか 2名

内容

会議に先立ち、会議に先立ち、会長・副会長を互選した。

[前回の答申等に対する警察署の取組結果]
独居老人等の孤独死の取扱いとその防止対策について

[業務報告]

- 1 重大交通事故防止対策の推進について(交通課)
- 2 ふれあい連絡協議会の開催状況について(地域課)
- 3 カーブミラー連続損壊事件の被疑者検挙について(刑事組織犯罪対策課)
- 4 テロ等から市民を守る取り組みに関する覚書の締結について(警備課)
- 5 警察官採用の受験勸奨状況について(警務課)
- 6 特殊詐欺等の発生状況について(生活安全課)

[諮問]

特殊詐欺被害防止対策の推進について

[答申]

特殊詐欺被害防止のために、電話機の録音装置の設置を推進するとともに、新しい手口を広報して、一件でも被害を防止していただきたい。

[意見・要望等]

- 1 委員から「老人の孤独死の問題で、民生委員と協力してみてもどうか。」との意見があり、署長から「現在、協力体制を確立するための話し合いを進行中です。」と回答した。
- 2 委員から「巡回連絡カードは、個人情報が多く含まれていますが、どのくらいの世帯が協力していますか。」との質問があり、署長から「多くの世帯で協力をいただいておりますが、近年、協力していただけない世帯が増えています。災害などの緊急の場合に連絡や家に住んでいる人を把握するために使いますので、ご協力をお願いします。」と回答した。
- 3 委員から「交通死亡事故が多いのは、道路環境の悪さが一因ではありませんか。」との質問があり、署長から「道路の狭さや入り組んだ地形もあると思いますが、携帯電話を操作しながらの通行やミュージックプレイヤーを聞きながらの通行など、交通マナーの欠如に起因した交通事故が多いように見られます。」と回答した。
- 4 委員から「スクールゾーンの規制についてですが、昔の規制のままで、子供の数の減少等により、現状にそぐわないと思われる道路が見受けられます。」との意見があり、署長から「住民の方からの意見具申は、どんどんしてください。早急に検討します。」と回答した。
- 5 委員から「警察官採用業務について、商店街等のイベント会場で採用活動をしてはどうですか。」との意見があり、署長から「皆様からの申し入れがあれば、よろこんで実施したいと思います。」と回答した。
- 6 委員から「特殊詐欺の被害に遭わないように、犯人の手口をもっとラジオ放送等で広報してみてもどうですか。」との意見があり、署長から「大きいメディアを利用することは、重要です。検討します。」と回答した。
- 7 委員から「市役所と警察署が一体となって進めている電話機への録音装置の設置についてですが、録音装置を設置した世帯での被害は何件ですか。」との質問があり、署長から「被害は報告されていません。」と回答した。

その他

詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。

平成28年度 第4回 立川警察署協議会 議事概要

開催日時 平成29年03月23日 午後02時00分～午後04時00分

開催場所 立川警察署 第1会議室
出席者 協議会委員 10名
署長ほか 2名

内 容

[前回の答申等に対する警察署の取組結果]

前回の「年末・年始の特別警戒において、見せる警戒と検挙活動を継続していただき、住み良い街にしていきたい。」旨の答申を受け、平成28年12月20日から平成29年1月3日までの間、通常勤務の他に警察官を増員し、管内の年末年始特別警戒に従事した旨の回答をした。

[業務報告]

- 1 平成28年重大交通事故防止対策の推進結果について
- 2 平成28年特殊詐欺の状況について
- 3 国立谷保郵便局発生「刃物使用強盗未遂事件」被疑者の検挙について

[諮問]

独居老人等の孤独死の取扱とその防止策について

[答申]

自治体等の関係機関と協力して独居老人の把握と情報の共有に努めてもらいたい。

[意見・要望等]

- 1 委員から「年末警戒期間中にひったくりの検挙とありましたが、ひったくりの様子が移っている防犯カメラは検挙するのに有効ですか。」と質問があり、署長から「防犯カメラに写っていることは、検挙する際の有力な証拠となります。」と回答した。
- 2 委員から「交通事故防止対策として、高齢者と自転車に対する施策はありますか。」と質問があり、署長から「自転車運転中のイヤホン禁止や傘差し運転の厳罰化という動きがあります。できれば、交通マナーの向上で良くなってもらいたいものです。」と回答した。
- 3 委員から「振り込め詐欺の被害を防ぐために強い強制力で入金や支払いを阻止することはできませんか。」と意見があり、署長から「強制力を行使することは、いろいろな問題があり、できないのが、現状です。しかし、警察官に被害者が騙されていると確信があれば、かなり強く阻止します。」と回答した。
- 4 委員から「テレビで娘を装い、わたし、わたしと言って現金を要求する手口があるのを見た。立川署ではどうですか。」と意見があり、署長から「当署では、そのような手口の把握はありません。しかし、今後はあり得ます。注意してください。」と回答した。
- 5 委員から「独居老人の孤独死がこんなに多いとは知らなかった。独居老人が亡くなった場合は、どうなるのですか」と意見があり、署長から「すぐに亡くなった方の遺族にお返ししたいが、事件の可能性のあるものは、解剖をすることになります。解剖の件数は年々増える傾向にあります。」と回答した。

その他

詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。

平成28年度 第3回 立川警察署協議会 議事概要

開催日時 平成28年12月22日 午後02時00分～午後04時00分

開催場所	立川警察署 第一会議室	出席者	協議会委員 7名 署長ほか 2名
------	-------------	-----	---------------------

内 容

[前回の答申等に対する警察署の取組結果]

前回の「個人が自主的に避難できるように個人の判断を助ける活動をしていただきたい。」「高齢者への対策を考えていただきたい。」旨の答申を受け、立川市役所等に申し入れを行い、また、管内の自治体や協力団体との協力体制の強化等の成果があったことを回答した。

[業務報告]

- 1 ウェルカムけいしちょうの実施状況について
- 2 拾得物受理件数の顕著な増加について
- 3 空き巣事件被疑者と振り込め詐欺事件被疑者の検挙について

[諮問]

年末年始における街頭活動の強化推進について

[答申]

見せる警戒と検挙活動を継続していただき、立川市と国立市を住み良い街にしていきたい。

[意見・要望等]

- 1 委員から「災害時の対策に自治体との連携が不可欠であるが、町内会においては高齢化のため実際の活動に困難な場合がある。」との意見があり、署長から「管内の大学に働きかけ、学生ボランティアとの防災訓練の場をつくっていきます。」と回答した。
- 2 委員から「ウェルカムけいしちょうは、都民に警察をもっと知ってもらう良い機会なので、もっと広報をしてください。」との意見があり、署長から「イベントや学校での防犯指導の機会に広報しています。これからも機会あることに広報していきたい。」と回答した。
- 3 委員から「警察という仕事をもっと知ってもらうために、いろいろなイベントに参加していただきたい。」との意見があり、署長から「是非、イベントを開催するときは、立川警察署にも連絡をお願いします。」と回答した。
- 4 委員から「新聞の折り込み広告の中に防犯協会のチラシが入っており、犯罪被害の発生件数等の資料が載っており、大変役に立っています。」との意見があり、署長から「これからもできるだけ回数を多くしていきたいです。」と回答した。
- 5 委員から「立川駅周辺の盛り場は、酔っ払いや客引きが多くて迷惑だが、警察官がいなかったらもっとひどいことになっていると思います。警察官に感謝しています。」との意見があり、署長から「直ぐになくすことは難しいが、地道な活動で迷惑行為を減らしていきたい。そのためには、商店街や皆さんのご協力が不可欠です。これからも立川警察署にご尽力をお願いします。」と回答した。

その他

詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。

平成28年度 第2回 立川警察署協議会 議事概要

開催日時 平成28年10月06日 午後02時00分～午後04時00分

開催場所	立川警察署 第一会議室	出席者	協議会委員 7名 署長ほか 2名
------	-------------	-----	---------------------

内 容

[前回の答申等に対する警察署の取組結果]

「地域住民の理解と協力を得て、防犯カメラ設置台数を増やしていただきたい。」旨の答申を受け、管内の商店街や自治体に働きかけ、防犯カメラの増設や設置を具体的に協議する等の成果があったことを回答した。

[業務報告]

- 1 交通課
重大交通事故防止対策の推進について
- 2 生活安全課
特殊詐欺被害防止対策の推進について

[諮問]

立川警察署の大規模災害に対する取組について

[答申]

- ・ アンダーパスの冠水時の対策をしっかりとっていただきたい。
- ・ 個人が自主的に避難できるように個人の判断を助ける活動をしていただきたい。
- ・ 災害時の治安の確保を考えていただきたい。
- ・ 数多くの災害を想定した対策を考えていただきたい。
- ・ 高齢者への対策を考えていただきたい。

[意見・要望等]

- 1 委員から「引き続き防犯カメラの設置を働きかけていただきたいが、特に警察で把握した防犯カメラ設置の少ない地区の働きかけをしていただきたい。」との意見があり、署長から「民間で設置の難しいところは、自治体に働きかけていきたい。」と回答した。
- 2 委員から「立川で先日行われた交通安全市民のつどいは、楽しく交通安全について学ぶことができました。ありがとうございました。」との感謝の言葉があった。
- 3 委員から「先ほど署長から立川管内で1年間交通死亡事故が起きていないとの報告がありました。これからも続くようにしていただきたい。」との意見があり、署長から「交通安全の要は、皆さんの一人一人の交通マナーにあります。これからも交通マナーの向上に努力してまいります。ご協力をお願いします。」と回答した。
- 4 委員から「振り込め詐欺の被害がなかなかなくなる。引き続きいろいろな角度からの対策を実施していただきたい。」との意見があり、署長から「振り込め詐欺がハイリスクで儲けが少ない犯罪だと印象付けていき、発生件数を減らしていきたいと思いますので、これからも犯人検挙に皆様のご協力をお願いします。」と回答した。

その他

詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。

平成28年度 第1回 立川警察署協議会 議事概要

開催日時 平成28年06月29日 午後02時30分～午後04時00分

開催場所	立川警察署 会議室	出席者	協議会委員 7名 署長ほか 2名
------	-----------	-----	---------------------

内 容

[前回の答申等に対する警察署の取組結果]

- 1 取組結果
伊勢志摩サミットを見据えた警戒警備及び事前対策推進の答申を受け、警備を無事完遂した。

[業務報告]

- 1 重大交通事故防止対策の推進について
- 2 特殊詐欺被害防止対策の推進について
- 3 振り込め詐欺被疑者の検挙について

[諮問]

防犯カメラ設置促進について

[答申]

各自治体が自主的に防犯カメラを設置できるように助言・支援等をしていただき、地域の安全をより高めてもらいたい。

[意見・要望等]

- 1 委員から「雨の日に傘を差して自転車に乗っている人をほとんど見かけなくなりました。取組の効果が出ていると思います。」との意見があった。
- 2 委員から「赤色灯を点灯して走行しているパトカーを見るとドキッとするとともに交通安全を意識するようになった。これからも続けてほしい。」との意見があった。
- 3 委員から「小学生の保護誘導活動でスクールゾーンでの車両の通行について警察署協議会の事務局を通じて相談したところ、すぐに交通課が対応していただき、とても感謝しています。これからもよろしくお願いします。」との意見があった。
- 4 委員から「わたりジョーズくん(歩行環境シミュレーター)を貸し出してもらえないか」との質問があり「渡り上手くんは、署に1台しかいないため、貸し出しはできません。しかし、イベント等に呼んでいただければ、署員が行って実施します。」と回答した。
- 5 委員から「振り込め詐欺のチラシを高齢者に対するものばかりでなくて、子や孫に対するチラシを作って配布してはどうか。」との意見があった。
- 6 委員から「振り込め詐欺の犯人は、名簿業者から名簿を買っていると聞いたが、その名簿を活用した検挙対策は取れないか。」との意見があった。
- 7 委員から「金融機関からのホットラインが多数あったそうですが、実際に被害を防いだものはありますか。」との質問があり、「被害防止につながったものも数件あります。今後も金融機関と協働して抑止対策を推進したい。」旨のを回答した。

その他

詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。